

クライアントファーストの 本物の人材サービスを提供



好景気と少子高齢化の進展で多くの企業が人手不足に悩まされている。特に需要が強いITエンジニアや建築関連を筆頭に医療、介護などでは近年、慢性的な採用難に陥っている。大手求人メディアに掲載しても、結局は1人も採用できなかつたという話はよく聞かれる。

求職者にはとつてはいい時代に見えるが、実際はそうでもない。キャリアアップして就職した会社を短期間で退職するケースは少なくない。選択肢が多い中でこのようなミスマッチが起きるのは不幸な出来事だが、そんな時代だからこそ、Vokeisyon・コンサルティングの人材紹介事業、教育研修事業に改めて注目が集まっている。

「当社では求職者の経験や資格だけを見て合致しそうな会社を紹介するということはしていません。徹底的にヒアリングする中で、5年後、10年後にどうなっていったのか、その将来像と一緒に考えます」と語るのは中西浩太社長だ。

転職者は自分の経験を元に面接する会社のレベルを決めてしまったが、「視点を変えてチャレンジすればランクが上の会社に採用されることも珍しくありません。ステップアップして転職した会社で活躍している」という話を聞く事が、われわれキャラコンサルタントにとって最もうれしいことです」

転職支援だけでなく、数年前から新たに新卒採用の支援サービスも始めた。

「知名度の低い中小企業では、大量の内定を出しても辞退者が続出します。結局はわずかしか採用できないことがよくあります。ところが当社のサービスを受けければ内定辞退者は激減します。採用担当者にそのノウハウを研修で学んでもらいますが、やるるのは最初だけ。翌年からは、自分たちでできるようになります」

「研修の良し悪しは、受講生やその時の状況によって講師が瞬時にアドリブを効かせて話せるかどうかです。だからコンテンツだけでは絶対に真似はできません」

人材に関する事業は競合する会社がひしめき合う激戦区。中西社長は「弊社に競合はありません。当社の人材サービスは独自のスキームです。本物の人材サービスは必ず企業の発展の一翼を担うことができます」と自信にみなぎっている。

同社には2つ目の事業として教育・研修事業がある。秀逸なのはコンテンツと講師のレベルの高さだ。

「本当に効果がある研修を突き詰めると、講師とコンテンツに行きつきます。当社の講師は非常に高いスキルがあります。また、クライアントごとにゼロベースから作成するフルカスタマイズのコンテンツにも自信があります。使用したコンテンツはクライアントに元データで納品します。それを活用して研修を内製化してもらえればいいのです」